

長久手人

File No. 2

長久手人の氏名

ナガクテ ラクラク
NPO法人 長久手楽楽ファーマーズ

活動内容

「農業を楽しむ」ことをベースに、安心安全な野菜作りと市民を巻き込んだ食育活動。またその活動を通じて地域の交流の場作り。

Q1 活動内容と始めたきっかけは？

立上げのきっかけは、平成18年の農楽校卒業生。現在の活動者は12～13人。野菜作りを通して健康になりたい、自分の時間を充実させたい、安心・安全な野菜を子どもに食べさせたいなど、それぞれの活動のきっかけはあるものの、みんなの共通点は「農業に興味がある！」こと。

Q2 「この」活動の「ここ」が面白い！やりがいがある！と思う事は？

春はジャガイモ、秋はさつまいもの収穫体験を親子を中心（約60組）に実施！参加者と一緒に作物を育てる楽しさと収穫の喜びを共有できることが何よりのやりがい。
また、無農薬で作っているため、気候や虫など様々な問題が発生するが、それを乗り越えて収穫できる喜びや発見もやりがい。そして、おいしく食べる！ことも次に繋がるやりがい。

Q3 ずばり！あなたが考える「幸せ」とは？

この活動を通して、なんでも言い合える仲間ができたこと。健康でこの活動ができること。とにかく外に出て協働、みんなで作る仕事すること。孤独じゃないこと。そんなことが「幸せ」かな。

でも、意外と幸せについて考えないことが「幸せ」なのかも。

Q4 フリーメッセージ (例)将来の目標、参加の呼びかけ

ぜひ、若い人に入ってもらいたい！農楽校卒業生歓迎！

年齢を重ね、健康を考えると“しんどい”時が増えました。でも、子どもたちに安心安全な野菜を届けたい、元気な作物を育てたい、日々の新しい発見を糧に情熱を持って楽しんでやろう！と思っています。



取材者(かずちゃん、ユッキー)のコメント

活動の始まりは、まず「土を作ること」からだったそう。いきなり野菜を作ろうと思っても作ることはできなかった。これは人と人との関係も一緒。すぐに関係を深められる訳ではなく、少しずつ同じ目標に向かい、活動していくことでつながっていくのだと感じました。また、おやつに頂いたとても甘くておいしい焼き芋が、なによりも長久手楽楽ファーマーズの皆さんの活動と関係性を物語っていました。